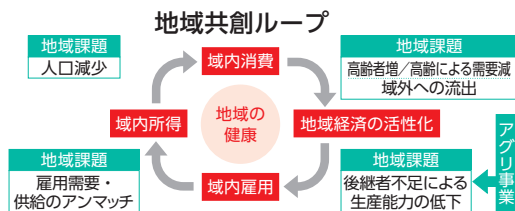


平和堂グループは地域密着のライフスタイル総合(創造)企業として、「地域共創」の理念を成長戦略の一つに掲げ、様々な取り組みを行っています。地域の皆様に寄り添いながら、地域を活性化させる取り組みを実施しています。

地域共創プロジェクトとは

「地域共創」とは、地域の持続的な成長に貢献することが、平和堂の成長と理念につながるという考えのことで、このプロジェクトでは、地域の抱える課題について、一緒に取り組むことで地域経済を活性化し、明るく元気で、健康な地域を創っていく「地域共創ループ」を回すことを目的としています。



平和堂ファーム開場 ~HEIWADO-FARM~



平和堂ファーム 堤圃場(滋賀県野洲市)

当社は、「地域共創」の取り組みとして、昨年10月にアグリ事業「平和堂ファーム」を開場しました。滋賀県の経済を支える重要な産業の一つである農業が抱える様々な課題をクリアしながら、持続可能な農業の実現を目指しています。滋賀県内で需要の高い、いちご、ミニトマト、小かぶを育て、現在滋賀県内の20店舗に出荷しています。

地域農業が抱える課題とアグリ事業の目的

地域農業は、生産者の高齢化や、気候変動における農産物供給の不安定など、様々な課題を抱えています。地域農業が抱える課題解決のために、平和堂アグリ事業は、持続可能な農業を実現するために「売れる野菜を作りやすくするモデルの構築」に取り組み、地域農業を応援し、安心安全・エコ商品の安定供給を目指します。

売れる野菜を作りやすくするモデル構築

- 新規就農を増やし
- エコ商品の提供
- 地域農業を活性化
- フードロス対策
- 持続可能な農業
- 価値の高い産物を
- 環境にやさしい農業
- 手がける

平和堂ファーム 3つの お約束

- 安全安心** 平和堂ファームの農産物は厳密な生産管理体制のもとで生産し、日々お届けします。化学合成農薬、化学合成肥料の使用量を削減し、環境にやさしい農業に取り組みます。
- 新鮮** 収穫後すぐに店舗に納品し、新鮮な農産物をお届けします。
- 地域貢献** 農場運営を通じて地域に貢献できるように努めます。

平和堂ファームで
育てたミニトマト



ting with Community

ホッケーのクラブチーム「ブルースティックス滋賀」PRブース設置! 今季のHJL(ホッケー・ジャパンリーグ)H1リーグでの活躍を応援します!

平和堂は、滋賀県米原市に拠点を置くブルースティックス滋賀を、スポンサー企業の一つであるサポートカンパニーとしてチーム設立当初より応援しています。地域のお客様と交流していただくために、米原市内のフレンドマート山東店に「PRブース」を開設しました。また、滋賀県内店舗では、チームの選手との交流イベントを開催するなど地域の方々をはじめ、ご来店いただく皆様にチームの魅力とホッケーの楽しさを伝えています。



平和堂とブルースティックス滋賀は、ホッケーの知名度向上と地域の健康推進と、地域活性化に貢献してまいります。

子ども環境学習「平和堂おしごと&エコくらぶ」



出前授業の様子(彦根市立旭森小学校)

毎年小学校3～4年生を各店に招いて行う環境学習「平和堂おしごと&エコくらぶ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため出前形式に変更し、店長(次長)が近隣の小学校へ出向いて先生役となり授業を行いました。店の仕事内容や環境への取り組みを、地域のお子様達に学んでもらうための活動で、昨年度は27校の小学校で実施し好評をいただきました。

湖南農業高校農産物即売会「ベジクサ☆次世代マルシェ」

滋賀県立湖南農業高等学校(滋賀県草津市)の生徒達の手で大切に育てられた農産物を購入できる農産物即売会「ベジクサ☆次世代マルシェ」は地元で大人気ですが、縁あって平和堂で初めて開催していただきました。初めての店頭販売でしたが、陳列、手作りPOPなど生徒達の工夫により大盛況となりました。



平和堂HPには「地域共創」の取り組みを詳しく紹介した平和堂レポートが掲載されています。併せてご覧ください。

